



新年のご挨拶

理事長 山川 常雄

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、良き新春の門出をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

本会経営にかかる島田療育センター、及び八
王子市からの委託施設、島田療育センターはち
おうじ（元都立八王子小児病院跡地）も、関係
各界のご理解、ご支援のもと、地域の皆様の温
情あるご理解と全幅の信頼を頂いて、大過なく
利用者の皆様と共に無事、新たな寿を迎えるこ
とができました。役職員一同、心から感謝申し
上げます。

ご周知の通り、障害児者福祉施策も「障害者
自立支援法」から更に「障害者総合支援法」と
「児童福祉法」に分化され、障害者の一元化が
図られました。また重症心身障害に関しては、
「児者一貫」施設として従来通り「医療、福
祉、教育」の一体化に変わりなく、これを基本
理念として、それぞれの地域のニーズに適合し
たサービスの向上に精励している次第でありま
す。

一方、社会福祉法人制度に対する社会全般の
視点は厳しく、NPO法人、企業からの福祉事
業への参入、一部社会福祉法人における留保財
源問題等の影響により制度そのものに自らの基
本姿勢を問われている今日であります。

改めて、私達は、「社会、地域における福祉

の充実、公益性」に如何に寄与すべきか、社会
福祉法人として地域貢献こそ大きな使命と再認
識し、行政との連携強化を図り促進する所存で
あります。

当センターにおきましても、将来的視野に
たって、この社会福祉事業を如何に安定的に新
しい時代に相応しい、利用者様の皆様がより安
心して頼りにされる施設として経営が保持でき
るかを実現すべく、先に「再生プロジェクト
チーム」を次世代を担う職員を中心に編成しま
した。経営の専門家の助言を仰ぎながら、自ら
の持てる力を基盤として、より効率のある経営
と、その経営を継続維持する組織即ち人材の育
成と研修、働き甲斐のある職場の実現を図るた
めのものであります。

初代園長小林提樹先生が、人の「いのち」に
差別はない。どんな重い障害児者でも人並みの
生活を送れるように守ってやることこそ、私に
与えられた「つとめ」を当センターの原点とし
て、「健全な社会福祉法人」の基盤構築に、木
実谷院長以下職員総力を挙げて、社会の期待に
努める所存であります。

今後共、入所、通所、外来等、すべての利用
者様とそこそご家族の救援、相談、サービスの向
上を肝に銘じ、更なる目標達成に誠心誠意尽く
してまいります。何卒一層のご理解ご鞭撻を偏
にお願い申し上げます。合わせて、今年もより
良き一年でありますよう、心よりお祈り申し上
げます。

第25回 療育集談会

平成26年11月17日(月)に、第25回療育集
談会を厚生棟で開催しました。今年度は演題ご
との発表時間を10分とし、昨年度と同様に7演
題が発表されました。

セッション1：療育実践

- 誤嚥性肺炎が疑われる方の口腔ケアによる
発熱予防の考察（療育部）
- 童謡を取り入れたタクティールとタツピン
グによる手足の冷えの改善（療育部）
- 頭皮湿疹の改善を目的としたマッサージ効
果の検討（療育部）
- 効果を伝えることによって体操を見直す取

り組み～「あるある体操」を通して～
(リハビリテーション部)

セッション2：情報提供

- あおぞらの現状と地域状況を含めた一考察
(支援部)
- 重症心身障害児・者施設における体成分分
析器(In Body)の使用経験(栄養管理部)
- 銀増幅反応による高感度インフルエンザ迅
速診断を導入して(医務部)

業務の合間を縫って91名の職員が参加しま
した。各演題に対する質問も多く、活発な意見
交換が行われ、大変有意義な会となりました。

(心理判定員 足立 実)

第41回 日本重症心身障害福祉協会

東日本施設協議会

事務部長 長谷川 靖二

平成26年11月6日（木）と7日（金）の二日間、千葉市美浜区のホテルグリーンタワー幕張に於いて、第41回日本重症心身障害福祉協会東日本施設協議会が開催され、島田療育センターからも山川理事長、木実谷院長をはじめ4名の幹部が参加いたしました。

今年度の開催は、千葉ブロックの4施設が担当し、東日本の58施設から約153名の参加者となりました。

二日間のプログラムと概要は以下の通り。

本年の東日本施設協議会は、特別講演での施設での虐待防止への取組の問題、シンポジウムでの「医療同意」の問題など、各施設が日頃取組む重要かつ困難な問題に焦点を当てた協議会となりました。今後の各施設での取り組みにとっても参考になる議論が多くあった二日間となりました。

第1日目のプログラム

開会式

特別講演1

埼玉大学教育学部社会科教育准教授
宗澤忠雄先生

『障害児施設における虐待防止の取り組みを進めよう』

宗澤忠雄先生より、虐待防止の取組について、支援サービスの質を日常的に点検することが虐待の芽を取り除くことになるとの話があり、また、「しつけ」と「体罰」は不毛の議論とし、体罰は国際的には時代錯誤のこととのご指摘がありました。

特別講演2

あおぞら診療所新松戸院長 前田浩利先生
『地域で支える小児在宅医療』

重症心身障害児のみではなく、重い医療的ケアの必要な在宅小児医療の実態と地域での支援活動に関する講演と、緩和ケア含めたこれからの問題点の指摘と対策の講演を頂きました。

調査研究

千葉市桜木園園長 柿沼宏明先生
『桜木園における骨折調査』

同園での骨折事故の状況と、骨密度調査による骨密度との関連に関する調査報告がなされました。

プログラム



第2日目のプログラム

ミニシンポジウム

（座長 千葉リハビリテーションセンター 愛育園園長 石井光子先生）

『重症心身障害児者における重大な治療方針の一定プロセス』

愛知県心身障害者コロニーこぼと学園 麻生幸三郎施設長

済生会明和病院なでしこ 樋口和郎施設長
千葉リハビリテーションセンター愛育園

田邊 良第二小児神経科部長

心身障害児総合医療療育センター

むらさき愛育園 北住映二園長

各施設からの事前アンケートの公表と各シンポジストの先生方より、それぞれの施設での医療同意に関する現状の取組と問題点の講演と協議があり、各施設が直面する問題を浮き彫りにするシンポジウムとなりました。

総会

閉会式

施設見学



第3病棟西

大遠足

11月6日

今年の3病棟西棟の大遠足のテーマは、【富士山のある山梨へ行き、人気のある観光地を巡る】でした。あいにくの雨となってしまいましたが、午前中は病棟の中に今話題のリニアモーターカーが壁に現れ、みんなで見ることができました。また、誕生会では山梨にちなんだクイズが出題され、山梨について学べる時間にもなりました。午後は、センター内へブドウ狩りに出発！採ったブドウを各自で持ち、島田厚生棟ワイナリー会場で、搾りたてのワインやブドウジュースに交換しました。

その後も観光地巡りは続き、風穴・コウモリ洞窟は足元をブラックライトが照らし、水の滴りや風の声、風の吹く中を順番に進みました。

河口湖では、楽しく魚釣りをしました。数多くのレクリエーションの後に、みんなを出迎えたのは想像を遥かに超える富士山でした。個人撮影や集合写真を撮りました。外は曇り空でしたが、皆様の表情はとても晴れ晴れとしていらっしゃいました。



最後には天高くそびえ立つ富士山を眺めながら、それぞれに俳句を詠みました。時間も終わりに近付くと、富士山に夕日があたり、紅富士を見ることができ、とても楽しい一日となりました。
(保育士 河本 裕太)



シルベスタ・ベル・クワイアの皆様による

トーンチャイム・コンサート

12月2日(火)の午後、厚生棟研修室にて、シルベスタ・ベル・クワイアの皆様をお迎えしての、トーンチャイム・コンサートを開催しました。



音楽を大好きな利用者様で会場がいっぱいになりました。トーンチャイムの優しい音色を、ゆったりと楽しく鑑賞することができました。指揮者の菅野真子先生は、利用者の方に曲目の説明を軽妙なトークで提供してくれます。演奏

するメンバーと会場の利用者様・職員の間を、優しく楽しい雰囲気でも満たしてくれました。今回も、素敵な時間を感謝いたします。

(療育長 高橋 節夫)



島田療育センターを守る会様より

クリスマスケーキの寄贈

12月13日(土)は、利用者様の誕生会・クリスマス会でした。今年も「島田療育センターを守る会」様より、利用者様向けにケーキを寄贈して頂きました。(自由が丘モンブランのカップ入りムースケーキです)

クリスマス会のあと、栄養科からおしゃれなお皿にセットされて各病棟に届けられました。利用者様は、うれしそうな笑顔を見せて召し上がっていました。ありがとうございました。

(療育長 高橋 節夫)



ちよつとひと息

「世界に広げよう友達の輪！」と昼のテレビ番組でサングラスをかけた大物司会者が叫んでいた時期がありましたが、私の趣味はアマチュア無線です。人は多分オタクだと言いますが…。これが、侮れないのです！

実は通話料金ゼロで国際電話ができるのがアマチュア無線です。釣り竿のお化けみたいなアンテナを建て、無線機でCQと叫べばヨーロッパ・南米・オセアニア等と交信ができます。今現在、アマチュア無線も進歩し、デジタルの時代となりデジタルモードにすると、本当に世界中と気軽に話せるようになりました。

アマチュア無線を通して中東、欧州、アメリカなどの方と世界中に友達の輪が広がっている今日この頃です。まさに、一期一会です。

(准看護師 菅原 巖)

島田の動きあれこれ

◆第24回 多摩市障がい者美術作品展

11月30日(日)～12月7日(日)
に参加しました

◆トーンチャイム・コンサート

12月2日(火)に行われました

◆摂食機能療法セミナー

12月11日(木)に行われました

◆誕生会/クリスマス会

12月13日(土)に行われました

◆CAPP

12月17日(水)に行われました

◆多摩テュッティコンサート

12月23日(火)に行われました

寄贈 クリスマス会に先駆け、12月13日に清水建設様からクリスマスのパターケーキをいただき、おいしくいただきました。



今月のほっと

テーマは「クリスマス」

たくさんのモミの木が利用者様をお出迎え。きれいなスタンドグラスも手作りです。



1月 行事予定



(○数字は病棟名)

- 1日(木)～4日(日) お正月福楽めぐり
- 7日(水) 小遠足 相模原市立博物館⑤
- 14日(水) 小遠足 相模原市立博物館⑦
- 成人のお祝い
- 16日(金) ドライブ 高幡不動尊①
- 20日(火) ドライブ 高幡不動尊②
- 22日(木) ドライブ 高幡不動尊③
- 23日(金) 小遠足 相模原市立博物館①
- 26日(月) ドライブ 南大沢⑦
- 29日(木) ドライブ 高幡不動尊⑤
- 30日(金) 小遠足 高幡不動尊②

入退所 状況

| 平成 26年 11月 | 入所 | 退所 |
|------------|-----|-----|
| 長期 | 0名 | 0名 |
| 短期 | 15名 | 15名 |
| 緊急一時 | 21名 | 22名 |
| 医療緊急 | 1名 | 2名 |

お知らせ

◆第14回 公開シンポジウム

【日 時】 2月11日(水祝) 13:00～16:10
【会 場】 ベルブ永山 ベルブホール
【テーマ】 自分を好きになろう
～これからの学習の場と発達障害～

◆心理相談室 第10回講演会

【日 時】 2月28日(土) 13:30～16:00
【会 場】 島田療育センター厚生棟
【テーマ】 読み書きに困難さのある子どもの理解と支援

※詳細はホームページをご参照ください。

発行者

社会福祉法人 日本心身障害児協会

島田療育センター

住 所 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <http://www.shimada-ryoiku.or.jp>